



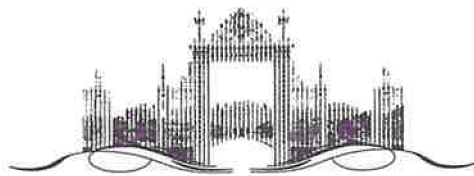
Rotary International

LEAD THE WAY

率先しよう

2006～2007年度

国際ロータリーテーマ：ウィリアム ボイド会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

東京赤坂ロータリークラブ

No.931 / 2006.11.17

例会 / 毎週金曜日12:30

例会場 / 東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局 / 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「これまでも、これからも 皆で築こう赤坂ロータリー」

2006～2007年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 荒木昭文会長

●本日の例会 / 2006年11月17日第953回例会

◎ブッフスタイル例会のため卓話はありません。

— ●前回報告 / 2006年11月10日第952回例会 —

◎卓話 『ロータリー財団への寄付金の使われ方』

地区ロータリー財団委員長

中村 孝氏 (東京荏原RC)

地区ロータリー財団補助金委員長

鈴木義明氏 (東京武蔵国分寺RC)



次年度(2007～2008年度)理事・役員候補者指名

指名委員会報告：(西澤委員長代理)

クラブ細則第4条第1節によると12月第1週の例会日に年次総会を開催して、次年度理事・役員の選挙を行うことになっております。

また、クラブ細則第1条第1節には、「役員を選挙すべき会合の1ヶ月前の例会において、その議長たる役員は会員に対して会長、副会長、幹事、会計及び4名の理事を指名することを求めなければならない。…」と規定されています。そして、クラブ細則第1条第2節には、「第1条第1節の定めるところに従い、役員、及び理事の指名のための機関として指名委員会を設ける。指名委員会は会長により指名された委員により構成される」と規定されております。これを受けて、会長より、本年度指名委員会には、吉田用親委員長、入沢頼二さん、小杉修造さん、荒木昭文さん、小原健さん、西澤が努めました。

指名委員会は、次年度(2007～2008年度)理事・役員候補者を、次の通り指名致します。

〔役員〕 会長ノミニー(2008～2009年度会長) / 村山公士、副会長/四分一 勝、幹事/岩上義明、会計/福島賢哉

〔理事〕 二宮利泰、尾関武男、椎名康允、田村昭二

(敬称略)

幹事報告：

①東京広尾ロータリークラブより、チャリティークリスマスパーティーのご案内が届いております。12月10日(日)17時～、ホテルオークラ別館 地下2階アスコットルームでの開催です。

②国際ロータリーより「スキーミーティング ロータリーアン ワールド チャンピオンシップ」のご案内が届いております。詳細は後ろの掲示板をご覧ください。

③東京山の手RCより「事務所及び例会会場移転について」、東京京浜RCより「例会会場変更のお知らせ」が届いております。詳細は、後ろの掲示板をご覧ください。

出席委員会報告：(清水委員長)

10月の出席率は目標とする80%に相当大きく届かない73.3%でした。メイキャップを含め、出席して楽しいロータリーにして下さい。

20周年記念事業委員会：(清水委員長)

チャリティーコンサート・チケットの販売(配布)状況はよく、皆様の協力に感謝します。あとはチケットを無駄にしないで、会場にいらっしゃるようお願いいたします。また、当日は皆様に色々お手伝いして頂き盛り上げて頂きたいと思います。

広報委員会報告：(村山委員長)

①ロータリーの友のホームページを御覧下さい。速報性の高い記事や「友」のバックナンバーが見られますので、本紙とは異なった良さがあります。

②当クラブのホームページを少しずつアップデートしています。是非御意見をお寄せ下さい。

慶事披露：

誕生日祝 / 荒川欣也君(11月12日)

出席報告：

会員57名 / 出席33名・欠席24名(出席規定免除者5名)

ビジター / 村田守弘(東京芝RC)、牧泰利(東京築地RC)

計2名 (順不同・敬称略)

ゲスト / 卓話者2名 地区ロータリー財団委員長 中村孝氏(東京荏原RC)、地区ロータリー財団補助金委員長 鈴木義明氏(東京武蔵国分寺RC)



11月10日 / 9件18,000円 / 本年度累計465,015円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

荒木昭文 / 地区ロータリー財団委員長中村さん、補助金委員長鈴木さん、本日の卓話よろしくお願いいたします。渡部一元 / 山川さん、今日は！土屋東一 / 「予期しないお金を取られましたネ」と山川さんがおっしゃいました。小杉修造 / 二宮さん、顔を拝見して嬉しいです。入沢頼二 / 本日は大変お忙しいなか、地区ロータリー財団委員長の中村様、財団補助金委員長の鈴木様に卓話をいただき、ありがとうございます。武下朗 / 山川さん、ニコニコご苦労様です。岩上義明 / 月曜日から昨日まで、家内と一緒に韓国ソウル、チャンダムツアーを楽しんで参りました。お天気も最高でした。尾上寛 / 中村さん、鈴木さん、本日卓話よろしくお願い致します。小林克彦 / 本日もよろしくお願い致します。

今月の火曜会は、いつもどおり全日空ホテルの36階、マンハッタンラウンジ7日午後6時30分より、竹本親睦委員長の挨拶で始まった。今回は、来年度正式に受け入れが決まった「青少年交換留学生をどう迎えるか」というテーマであったため、受け入れを引き受けていただいた会員を初め、例会にはなかなか出席できない荒川会員など多数の会員の出席を得た。前回(7年前)にオーストラリア(メルボルン)から交換学生を迎えたときにホストファミリーを引き受けていただいた吉岡会員と小杉会員から、当時の思い出や注意すべきことについて話があった。要点をまとめると



- お客様でなく普段どおりの扱いをする。(体が大きく風呂の水が溢れるので最後に入れた)
- 学校(青山学院)へは送迎したが、弁当を持たせた。小遣いとして1日500円を与えた(吉岡)。バス・電車で通学させた(小杉)。
- 土日や夏休みには、美術館や祭り見物など日本文化を紹介(吉岡)。軽井沢の別荘で友人と一緒に暮らす(小杉)
- 少しホームシックになってオーストラリアへ電話をしていたが、電話代がかかった。また、迷子対策として携帯電話を持たせるかどうか検討が必要(吉岡)
- 学校や一緒に来た友人たちとの交流が多く、勉強はあまりしていない。他国の文化を知ることが第一なのでそれでも良い(小杉)
- 大様というか、だらしないというか、部屋は散らかしていた。途中で母親と姉が急に日本に来たのには驚かされた(小杉)

次年度学生を迎える会員からいろいろ質問が出され、大いに盛り上がった。また、司会進行を勤めた早川会員からアメリカで会った日本からの学生の様子が披露されたり、四分一会員から地区交流委員会での選考状況などの話もあり、大いに参考となった。最後に、荒木会長から、現在地区で都市型ロータリークラブが交換学生を受け入れる際の問題点について討議されていることの報告があった。

2次会はいつものようにプロントに場所を移し、親睦を深め合い、午後9時半に散会した。

(松永 記)

参加者：竹本孝三郎、西澤正雄、早川清隆、橋本年男、庄司泰典、尾上 寛、椎名康允、吉岡琢磨、武下 朗、吉田用親、入沢頼二、小杉修造、村山公士、鶴間喜久男、石井謙次、渡部一元、四分一 勝、高須康有、松永秀和、土屋東一、荒川欣也、荒木昭文
(計22名、順不同・敬称略)

お知らせ

- ◆会員メールアドレス変更 / 小杉修造 君
新アドレス qqns8n4d@feel.ocn.ne.jp

日 時 2006年10月20日(金)13時40分～15時
場 所 東京全日空ホテル1階 ありあけ
出席者 馬場、竹本、山川、小杉、武下、渡部、松永、清水、荒木、吉田用、柴本、吉岡、庄司、入沢、石井
(敬称略・順不同)

報告事項

- 1、柴本統括委員長より田辺さんの祝辞は馬場さんが代読する。
- 2、山川祝典委員長より当日のプログラムは、親睦委員会に相談して次回に、席順は来賓のみ決めておく。会場はギャラクシーで式典、祝賀会、忘年家族会を行なう。
- 3、吉岡記念事業小委員長より時計塔設置について下記の報告があった。
 - ① 施工は25日に行なう。
 - ② 寄贈式は10月27日11時より、出席者は港区助役、国土交通省、赤坂支所、東京メトロ等約8名予定。
 - ③ 予算は570,000円で最終決定。
- 4、清水記念事業小委員長よりチャリティーコンサートの件で下記の報告があった。
 - ① 販売状況の報告。
 - ② 長期欠席者にチケットを2枚と案内状を配布する。
 - ③ アンコール曲はロータリー関係の3曲。
 - ④ プログラムに広告を募集する。

決定事項

- ① ロータリー財団、米山奨学会に記念事業の一環として寄付をする。(合計で100,000円か200,000円)
- ② 次回開催は全日空ホテル11月24日(金)1時40分から3時まで。

千代田グループ秋山ガバナー補佐公式訪問 第3回クラブ協議会 テーマ「会員増強について」

(No.930より続き)

6. 退会防止について

② 岩上 義明 会員

退会希望者に対しては、非公認ではありますが「退会防止委員会」というのが、我々の間では即座に結成されます。隣に座っている尾上さんが、殺し文句を心得ておりまして「退会されるのは自由だ。でも、退会するなら、今ではなく半年間伸ばしてよ。とりあえず、半年まっつてよ」と話す。そうすると、だいたい皆さんが納得していただいて、よほどのことが無い限り、半年伸ばすことによりコミュニケーションが取れ、退会防止につながるということで、今までは成功しております。ただ、名称変更問題の時は、私の大先輩が辞めるということで、止めようかいましたが、やはり長めにいらっしゃる方の退会を防止するのは難しいなど。入会してすぐの方は踏みとどまっていたくことは可能ですが、長年ロータリーをおやりになった方が、一度お決めになったことを踏みとどめるといことは難しいと、私は個人的な意見でございますが、そのように感じますので、当クラブの大先輩方に、その辺りの防止策をご検討いただけたらと感じております。

●次週予告 / 2006年11月24日第954回例会

◎卓話予定 イニシエーションスピーチ

当クラブ会員 (株)オムニサイエンス 代表取締役
藤井 敬一 君